

年頭のごあいさつ

周防大島町長 椎木 巧



明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えられましたこととお慶び申し上げます。また、平素より、町政各般にわたりご理解・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、本年は、私にとりまして三期目の仕上げの年という節目を迎えます。

町長就任以来、町民の皆様のご支援、ご協力をいただきながら、「合併してよかったと実感できるまちづくり」に向け、諸事業を実施してまいりました。

当初からの課題であります財政の健全化を第一に掲げ、一貫

して行財政改革の推進と住民の生活に密着した施策や地域の安全安心のための防災対策、子育て支援の充実等を図ってまいりました。

また、地域活力の創出を目指し、地域産業の一層の活性化や豊かな自然、そして先人の築かれた偉大な歴史を資源とし、「観光交流人口100万人」を目標に交流人口の拡大を図ることにより、「ひと」や「しごと」の流れを「定住」へつないでいくことで、「だれもが主役になれる町」、「幸せに暮らせる町づくり」を実感していただくことに鋭意努力をしてまいりました。

しかしながら、喫緊の課題である人口減少、少子高齢化には

なかなか歯止めがきかない状況であることから、持続可能な行政経営を確立するためには、徹底した行政サービスの見直しを行なうとともに、戦略的な未来への投資が必要と考えます。

一昨年は、大島郡が過去に経験をしたことがない甚大な事故の発生と大きな災害に見舞われた年でございましたが、昨年は、幸いにも大きな災害の発生はございませんでした。

その一方、関東、甲信地方や東北地方では、台風15号、19号の襲来が暴風や豪雨による河川の氾濫、土砂災害などを起こし甚大な被害をもたらしました。

年々規模を増す自然災害に今後は今まで以上に自治体に対し

て、地域防災力の向上や安全性について、大きな関心が寄せられております。

私の基本方針は、「町民の皆様が幸せに暮らせるまち」を実現することであり、新年も引き続き「定住対策」、「防災対策」、「健康づくり」を更に積極的に取り組んでまいります。

新たな年を迎えるにあたり、これら重点課題への取り組みと、私が従来から推進してまいりました地域に密着した事業を中心に、初心を忘れることなく、「まじめに、誠実に、地道に、謙虚に、そして確実に」をモットーに「幸せに暮らせる町づくり」に向け全力で町政を運営してまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、令和2年が町民の皆様にとりまして最良の年となりますことを心から祈念いたします。年頭のごあいさつといたします。